



ディンプル取替シリンダー LS5/LS4/LS3

取付説明書 及び 錠前取扱上の注意事項

当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
製品を永く安全にご使用頂くために、この取扱上の注意事項を必ずお読み頂き、正しくお取扱い下さい。また、本書はいつでも見られる所に保管して頂きますようお願いいたします。

本書は必ず御施主様または御入居様で保管して下さい。



● 作業中・使用者の傷害防止のために

- ① 扉は取替作業終了まで半開きの状態で固定して下さい。作業中に扉が閉まると入室できなくなる恐れがあります。
- ② 取替作業中は作業以外が周辺に近づいたり、立ち止まらないように注意して下さい。
- ③ 錠前の受け金具（ストライク）の穴に指を入れしないで下さい。指を切る恐れがあります。
- ④ 錠前のハンドルやデットボルト、ラッチボルトにぶつからないように気を付けて下さい。当たって怪我をする恐れがあります。
- ⑤ ハンドルやノブ、シリンダーなどにぶら下がったり、足場にしたり、物を引っ掛けたりしないで下さい。危険なばかりか錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ⑥ 指定以外のネジを外したり、錠前及びシリンダーの分解はしないで下さい。中の部品が飛び出して怪我をしたり正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。

● 錠前の損傷防止のために

- ① 錠穴に油や異物を入れしないで下さい。異物が詰まると鍵の操作ができなくなります。鍵の抜き差しや回転操作が悪くなったら、鉛筆（軟らかい芯）の粉や黒鉛粉を錠穴に入れて下さい。油は注入直後は良くてもホコリを吸着しかえって動きを悪くしますので絶対使用しないで下さい。
- ② シリンダーは時々、やわらかい布で空拭きする程度の掃除をして下さい。シリンダーの表面に汚れ、ホコリなどを付着したまま放置しますと変色、腐食の原因になります。洗浄の際、酸やアルカリ、塩素などの化学薬品等で洗浄しないで下さい。また直接水をかけしないで下さい。
- ③ 複製キーをご使用した際はキーのバリ、精度によってはシリンダーの作動へ影響をおよぼすことがありますので注意して下さい。

● 盗難、悪用防止のために

- ① 施錠忘れによる盗難が多くありますので、施錠の際は必ず確認して下さい。
- ② 錠に使用場所が分かる表示を付けないようにして下さい。紛失時に悪用される恐れがあります。
- ③ スペアキーは大切に保管、管理しておいて下さい。

● その他

- ① 取替えが困難になった場合は、取替え作業を中止し、元の状態に戻して、ご購入店までご相談下さい。
- ② 錠が回らない故障が発生した時には速やかに管理事務所、施工業者にご相談して下さい。
- ③ スペアキーをご注文される際は、ご購入店まで申し付けをお願いします。

取付方法 SHOWA (ユーシン・ショウワ) CL・397タイプ 適合扉厚 30~45mm

- 1 (注意1) 扉は取替が完了するまで開けた状態で閉まらないようにして下さい。
(注意2) 軍手などを装着しケガの無いように注意して下さい。
(注意3) シリンダーからキーを抜いた状態で取替え作業を行ってください。

<適合確認>

- ケースフロントにSHOWA(ユーシン・ショウワ)と型番 [CL]、[CL-50]、[397]、[535]のいずれかの刻印があることを確認して下さい。(下の写真は、CL-50です。)
- 適合扉厚：30~45mm

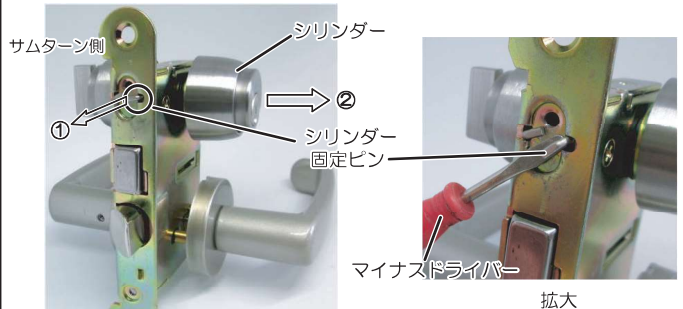


<ケースフロントの取り外し>

- ケースフロントの取付ネジをはずし、ケースフロントをはずします。
(注意4) 取付ネジは再使用しますので無くさないようにして下さい。

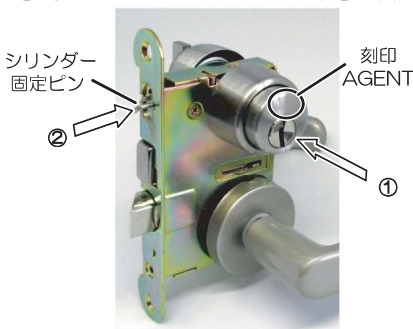
- 2 <シリンダーの取り外し>

- シリンダー側のシリンダー固定ピン（1本）を先の細いマイナスドライバー等を用いて引抜きます。
(注意1) シリンダーが落下しないように注意してください。
(注意2) サムターン側固定ピンは抜かないでください。
(注意3) シリンダー固定ピンは再使用しますので無くさないようにして下さい。
- シリンダーをゆっくり取りはずします。



- 3 <シリンダーの取付>

- 取替シリンダーの刻印 [AGENT] が上になるように奥まで差込み、シリンダー固定ピンをケースの穴とシリンダーの穴に通して固定します。固定ピンが差込みにくい時はハンマー等で真直ぐに軽く叩いてください。
(注意1) シリンダーが落下しないように注意してください。
(注意2) シリンダー固定ピンはしっかり奥まで差込んでください。
(注意3) キーはシリンダーから抜いた状態で取付けてください。



- 4 <ケースフロントの取付>

- ケースフロントを取付ネジで取付ます。
● 取付後、扉を開けた状態で必ず動作確認を行ってください。

